



2026年11月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月9日

上場会社名 サンケイ化学株式会社 上場取引所 福
 コード番号 4995 URL <https://www.sankei-chem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福谷 明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総務本部長 (氏名) 福谷 理 TEL 099-268-7588
 半期報告書提出予定日 2026年7月9日 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2026年11月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年12月1日～2026年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期中間期	4,206	12.9	379	△14.7	417	△11.2	297	2.8
2025年11月期中間期	3,727	10.6	445	111.6	470	65.0	289	29.7

(注) 包括利益 2026年11月期中間期 369百万円 (34.0%) 2025年11月期中間期 275百万円 (38.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期中間期	332.01	-
2025年11月期中間期	322.99	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年11月期中間期	8,842	3,753	40.8	4,024.01
2025年11月期	7,916	3,413	41.2	3,641.33

(参考) 自己資本 2026年11月期中間期 3,605百万円 2025年11月期 3,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	-	0.00	-	30.00	30.00
2026年11月期	-	0.00	-	-	-
2026年11月期（予想）	-	-	-	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年11月期の連結業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,608	2.5	182	0.7	286	1.7	226	24.6	252.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年11月期中間期	1,019,700株	2025年11月期	1,019,700株
② 期末自己株式数	2026年11月期中間期	123,604株	2025年11月期	123,538株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年11月期中間期	896,107株	2025年11月期中間期	896,337株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(中間連結損益計算書に関する注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、2月末に始まった米国・イスラエルとイランの武力紛争に伴う原油等の供給不安定化の影響を受けながらも個人消費や設備投資の増加傾向が維持され緩やかな回復傾向が続きました。今後については、中東地域の安定は不確実なままであり、ロシアのウクライナ侵攻の解決も見通せないことに加えて東アジア地域の地政学的リスクもあり、先行きの不透明性が增大しております。

国内の農業を取り巻く環境に関しましては、農林水産物の輸出額が前年同期を上回り輸出の増加傾向を維持しておりますが、本年も厳しい暑さと局地的な大雨や大型台風の発生が多いと予想されており農作物への影響が懸念されます。

このような状況のもと、当社グループでは従来からの地域密着を基本に、水稲用殺虫剤「スクミノン」、園芸用殺虫剤「サンケイ コテツバイト」および有機栽培農産物生産に使用できる「サンクリスタル乳剤」「ダブルシューターSE」「クリーンワイドフロアブル」「園芸ボルドー」などの食用作物用独自開発品ならびに環境と樹木への負荷を軽減した樹幹注入剤「ウッドスター」などの緑化用独自開発品に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業ならびに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は4,206百万円(前年同期比479百万円、12.9%増)となりました。損益面では、売上原価ならびに販売費および一般管理費が増加したため営業利益は379百万円(前年同期比65百万円、14.7%減)、経常利益は417百万円(前年同期比52百万円、11.2%減)となりました。親会社株主に帰属する中間純利益については、前年の特別損失の影響が解消したことで297百万円(前年同期比8百万円、2.8%増)となりました。

当社グループの事業は単一セグメントであります。製品の用途別売上は次のとおりとなりました。

殺虫剤は園芸用が増加し売上高は2,362百万円(前年同期比152百万円、6.9%増)、殺菌剤は水稲用が増加し売上高は399百万円(前年同期比48百万円、13.8%増)、殺虫殺菌剤は水稲用が増加し売上高は316百万円(前年同期比137百万円、76.3%増)、除草剤は園芸用が増加し売上高は436百万円(前年同期比86百万円、24.7%増)、その他は緑化用が増加し売上高は358百万円(前年同期比71百万円、25.0%増)、農薬以外は減少し売上高は332百万円(前年同期比17百万円、5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は8,842百万円で、前連結会計年度末に比べ926百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金並びに電子記録債権の増加が商品及び製品の減少を上回ったことによるものであります。

負債は5,089百万円で、前連結会計年度末に比べ586百万円の増加となりました。これは主に買掛金並びに長期借入金の増加が未払賞与並びに流動負債のその他の減少を上回ったことによるものであります。

純資産は3,753百万円で、前連結会計年度末に比べ339百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年11月期通期の連結業績予想は、2025年11月期の決算発表時(2026年1月14日)の業績予想からの変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当中間連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,969,336	1,953,734
受取手形及び売掛金	1,141,501	1,783,011
電子記録債権	691,049	1,022,957
商品及び製品	973,714	884,618
仕掛品	48,415	78,699
原材料及び貯蔵品	427,443	397,946
その他	110,552	36,636
貸倒引当金	△1,421	△1,124
流動資産合計	5,360,591	6,156,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	410,623	423,992
機械装置及び運搬具(純額)	263,560	268,196
土地	436,790	436,790
リース資産(純額)	60,162	59,014
その他(純額)	42,203	43,602
有形固定資産合計	1,213,339	1,231,596
無形固定資産		
ソフトウェア	4,916	4,416
その他	247	243
無形固定資産合計	5,163	4,660
投資その他の資産		
投資有価証券	1,130,670	1,265,327
繰延税金資産	111,622	84,589
その他	107,214	112,030
貸倒引当金	△11,818	△11,818
投資その他の資産合計	1,337,688	1,450,129
固定資産合計	2,556,192	2,686,386
資産合計	7,916,784	8,842,867

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当中間連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	982,434	1,306,258
1年内返済予定の長期借入金	595,050	623,482
リース債務	22,683	22,825
未払法人税等	21,957	131,620
賞与引当金	18,922	92,329
返金負債	168,075	168,856
未払賞与	109,087	—
その他	510,751	332,184
流動負債合計	2,428,961	2,677,557
固定負債		
長期借入金	1,338,741	1,673,274
リース債務	43,488	42,085
退職給付に係る負債	341,198	337,731
役員退職慰労引当金	105,400	110,000
訴訟損失引当金	4,800	4,800
長期預り保証金	240,226	244,247
固定負債合計	2,073,853	2,412,138
負債合計	4,502,814	5,089,695
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,957	297,053
利益剰余金	2,269,503	2,540,139
自己株式	△142,000	△142,109
株主資本合計	3,088,960	3,359,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174,261	246,318
その他の包括利益累計額合計	174,261	246,318
非支配株主持分	150,746	147,268
純資産合計	3,413,969	3,753,171
負債純資産合計	7,916,784	8,842,867

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)
売上高	3,727,507	4,206,645
売上原価	2,604,610	3,129,103
売上総利益	1,122,896	1,077,542
販売費及び一般管理費	※ 677,392	※ 697,719
営業利益	445,503	379,822
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,318	5,876
受取賃貸料	1,672	1,683
倉庫保管料	3,318	1,566
持分法による投資利益	19,737	37,386
その他	4,090	5,780
営業外収益合計	36,137	52,293
営業外費用		
支払利息	11,034	13,967
貸倒引当金繰入額	279	—
その他	167	877
営業外費用合計	11,480	14,844
経常利益	470,160	417,271
特別利益		
固定資産売却益	1,000	—
特別利益合計	1,000	—
特別損失		
固定資産除却損	0	137
製品回収関連損失	57,304	—
特別損失合計	57,304	137
税金等調整前中間純利益	413,855	417,134
法人税等	124,115	120,494
法人税等合計	124,115	120,494
中間純利益	289,739	296,640
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	230	△880
親会社株主に帰属する中間純利益	289,508	297,520

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)
中間純利益	289,739	296,640
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,067	60,074
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,937	12,751
その他の包括利益合計	△14,004	72,825
中間包括利益	275,735	369,465
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	275,423	369,578
非支配株主に係る中間包括利益	311	△112

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	413,855	417,134
減価償却費	60,988	75,695
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△14,353	△3,467
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,200	4,600
返金負債の増減額(△は減少)	△25,611	781
賞与引当金の増減額(△は減少)	68,958	73,406
貸倒引当金の増減額(△は減少)	27	△297
製品回収関連損失引当金の増減額(△は減少)	13,000	—
受取利息及び受取配当金	△7,318	△5,876
支払利息	11,034	13,967
持分法による投資損益(△は益)	△19,737	△37,386
固定資産除売却損益(△は益)	△999	137
売上債権の増減額(△は増加)	△1,162,952	△973,418
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,526	88,159
仕入債務の増減額(△は減少)	348,170	323,824
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,206	74,696
預り保証金の増減額(△は減少)	3,434	4,021
その他	△68,175	△226,575
小計	△382,213	△170,597
利息及び配当金の受取額	8,464	8,167
利息の支払額	△11,307	△14,902
法人税等の還付額	91	18,215
法人税等の支払額	△46,470	△15,497
営業活動によるキャッシュ・フロー	△431,435	△174,614
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△43,910	△161,108
有形固定資産の売却による収入	1,000	—
投資有価証券の取得による支出	△249	△226
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43,160	△161,334
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△378,814	△337,034
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,945	△12,354
自己株式の取得による支出	△176	△108
配当金の支払額	△22,409	△26,884
非支配株主への配当金の支払額	△2,137	△1,670
その他	△3,200	△1,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	81,315	320,347
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△393,280	△15,602
現金及び現金同等物の期首残高	1,903,074	1,919,336
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 1,509,794	※ 1,903,734

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費用及び金額は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)
従業員給料及び手当	150,688千円	156,943千円
賞与引当金繰入額	45,908	48,873
退職給付費用	12,256	7,917
役員退職慰労引当金繰入額	4,570	4,233
研究開発費	119,906	119,904
減価償却費	14,783	16,033

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)
現金及び預金	1,509,794千円	1,953,734千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	—	△50,000
現金及び現金同等物	1,509,794	1,903,734

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年12月1日 至 2025年5月31日)及び当中間連結会計期間(自 2025年12月1日 至 2026年5月31日)

当社グループは農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており事業区分が単一セグメントのため記載しておりません。